

関係人口拡大と消費拡大のため 特産品インターネット販売事業

アフターコロナも視野に、特産品販売の新たな仕組みづくりにより販路拡大を推進し、都市交流先を中心とした関係人口の拡大や町内での消費拡大を促進することを目的としています。

「来町受取」の方にめがみちゃん商品券を還元

- ・購入額に応じて「来町受取」時に商店会加盟店で利用できる商品券を還元（全国初）
- ・新型コロナウイルス感染症の状況に応じて開始時期を調整



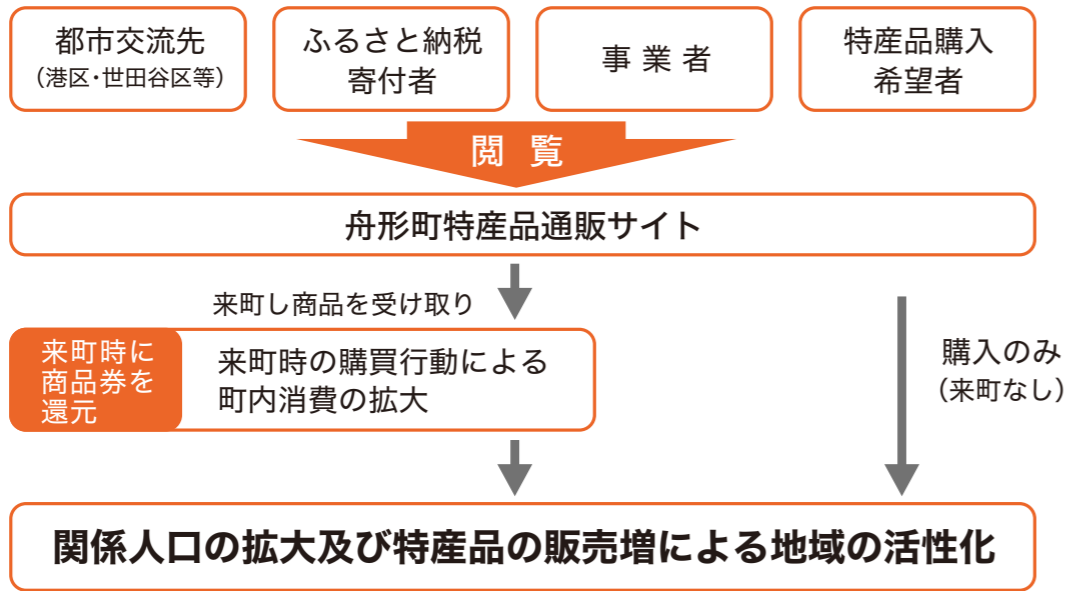
HPのイメージ図

町PRの動画制作・「来町受取」の方への観光案内

通販サイトをはじめ、「来町受取」希望者への特産品の受渡し・観光案内を、町観光物産協会が中心となって運営します。併せて、町の魅力を更に発信していくため、四季を通じた特産品や町PR動画の制作をしていきます。

▼問い合わせ／舟形町まちづくり課交流促進係 ☎(32)0844

特産品インターネット販売事業のイメージ図



衛星米ブランド化元年 衛星を活用したおいしい米プロジェクト

衛星からのデータを活用し、農産物の高品質化、作業の省力化及び低コスト化を実現し、農家所得の向上につなげます。

このシステムは、家に居ても圃場全体が一目で判別可能になるほか、追肥場所の把握、適切な収穫時期も判断できるなどのメリットがあります。

これに加え、農家それぞれの圃場の生育管理ができ、より高い精度の圃場管理や生育判断が可能で、新規開発のスマートフォンアプリの活用を進めます。

町では、利用者50名を目標に進めていきます。

▼問い合わせ／舟形町農業振興課農政企画係 ☎(32)0947



デジタル技術を活用した取り組み デジタルファースト推進室

町では、少子高齢化や労働人口減少などに対応した「先進的少数社会※」の実現に向けて、デジタル技術の活用いち早く取り組むことが必要と考え、令和2年4月にデジタルファースト推進室を新設しました。

これからの行政サービスには、デジタル化を柔軟に取り入れ、町民のみなさんがより簡単に利用しやすい形態へ変化していくことが求められます。

このデジタル社会に対応し、より良いサービスを提供するための環境整備と職員のスキルアップを図りながら、舟形町ならではのデジタル化を目指します。

※先進的少数社会 … 人口減少が進み、デジタル化が進んだ時に、取り残されることがない社会

令和2年度の主な取り組み

- ◆スマートフォンやパソコンから簡単にできる電子申請の推進
- ◆誰でも「Free Wi-Fi」が使えるよう、本庁舎と中央公民館に整備
- ◆町職員全体へのセキュリティ教育と国の情報政策の研修



継続

さらに令和3年度は次の事業に取り組みます

町の顔「ホームページ」をリニューアル

これまでの町のホームページをより見やすく、より分かりやすくリニューアルし、見る方が欲しい情報を素早く取得できるなど、情報発信力の強化を行います。

ワーケーションを推進・PRし、誘客

ワーケーションとは、「ワーク（仕事）」と「バケーション（休暇）」を組合わせた言葉で、地方や観光地などの旅行先でテレワークを活用し働きながら休暇をとる新しい方法です。

町では、ワーケーション推進に向け、若あゆ温泉とコテージ、センターハウスなどへWi-Fi環境と防犯カメラを整備します。また誘客のためのPR動画作成や周辺施設を活用した体験プログラムの開発を進めます。

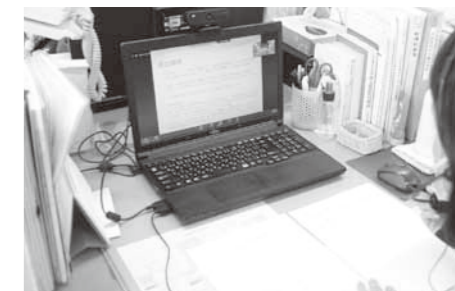
5G※を活用した交流を

5Gを活用した交流を連携自治体である港区と連携して行います。

港区の5G環境を活用し、「みなと科学館」とオンラインでつながることで、「高精細度の映像配信」「ロボット遠隔操作」「バーチャル施設見学」などの新しい学びを体験できます。また、住民同士をオンラインでつなぎ、互いに町の魅力や特産品を紹介する遠隔交流も行います。

これらを踏まえ、将来に向けた町での5G活用を考えていきます。

※5G … 第5世代移動通信システムのことで、従来の通信よりも、「通信速度が速い」「反応速度が速い」「多数接続できる」と期待されています。



▼問い合わせ／総務課デジタルファースト推進室 ☎(32)0818